

公 告

令和8年(2026年)8月6日

真庭市は、条件付一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6第1項の規定により、次のとおり公告する。

真庭市長 太田 昇

1 条件付一般競争入札(事後審査方式)に付する事項

(1) 管理番号	115
(2) 件 名	展示ケース及び資料安定台購入（生涯学習課）
(3) 納入場所	真庭市下砦部地内
(4) 納入期限	令和 9年 3月26日
(5) 仕様等	展示ケース及び資料安定台 一式 ※詳細は別紙仕様書のとおり。
(6) 入札制度	最低制限価格：設定なし
	入札保証金：不要
	契約保証金：契約金額500万円以上の場合、契約金額の100分の10以上
	予定価格：事後公表
	議会の議決を要するための仮契約：不要

2 入札参加者に必要な資格に関する事項

(1) 参加資格共通事項	別紙「真庭市条件付一般競争入札公告共通事項」のとおり
(2) 参加資格業種	その他《その他》 ※入札参加資格有資格者名簿に登録されている者
(3) 営業所の所在地	国内に事業所(本店又は営業所)を有する者 ※支店・営業所は契約を委任されている者
(4) その他	法令等により必要とする許認可を受けている者

3 仕様書等に関する事項

(1) 閲覧期間	公告日 から 令和 8年 8月26日 16時00分 まで
(2) 閲覧方法	真庭市ホームページに掲載 (窓口閲覧を希望する場合は、事前に財産活用課へ連絡すること。)
(3) 質問の受付期限	令和 8年 8月19日 12時00分 まで
(4) 質問方法	質問は任意様式で作成し、(5)質問書提出先へメールで行うものとする。 ※参考型番以外の同等品により入札する場合は、購入担当課の確認を受けること。
(5) 質問書提出先	教育委員会生涯学習課 【アドレス】shohgai@city.maniwa.lg.jp
(6) 回答書の閲覧期間	回答可能となった日から令和 8年 8月26日 16時00分
(7) 回答書の閲覧方法	真庭市ホームページに掲載 (窓口閲覧を希望する場合は、教育委員会生涯学習課へ連絡すること。)

4 入札・開札に関する事項

(1) 入札書提出期限	令和 8年 8月26日 16時00分 「入札参加申請書兼入札書」に「入札内訳書(任意様式)」を添付のうえ、持参もしくは郵送すること。
(2) 開札執行日時	令和 8年 8月27日 9時00分
(3) 開札執行場所	真庭市役所本庁舎 3 階 総務部財産活用課
(4) 入札結果の公表	落札者には電話等で通知するほか、結果を財産活用課窓口及び真庭市ホームページで公表。

5 当該公告に定めるもののほか、入札に関する事項については「真庭市物品調達等条件付一般競争入札公告共通事項」による。また、不明な点は次に示すところに問い合わせること。

6 問い合わせ先

(1) 入札及び契約手続きに関する事項（契約担当課）

真庭市 財産活用課

[TEL] 0867-42-1174 [FAX] 0867-42-1119

(2) 調達物品に関する事項（購入担当課）

真庭市 教育委員会生涯学習課

[TEL] 0867-42-1094 [FAX] 0867-42-1416

物品購入仕様書

案件年度

令和8年度

物品番号

115

品名	展示ケース及び資料安定台購入	数量	一式
形式 (規格、内容等)	品名：展示ケース 本体木製、鑑賞面ガラス５面体 品名：資料安定台 シリコン台座、アクリルフード付き <仕様の詳細> 別紙仕様書のとおり 欄が不足する場合、別ファイル（ワード又はエクセル）を添付のこと。		
参考型番		型番指定 （該当に○をすること） 同等品以上	
型番指定する理由			

展示ケース及び資料安定台仕様書

1 仕様

展示ケース

(1) 形状・寸法・台数

品名	ケース本体	鑑賞面	外形寸法 (mm)	数量
土器用演示具付き 展示ケース	木製 化粧板 仕上げ	透明ガラス	W700×D700×H1700 台座高：1000 ガラス高：700	1 台

(2) 本体

本体は木製とし、化粧板仕上げとすること。また、付属キャスターにて移動が可能な仕様とすること。
なお、鑑賞面はガラス 5 面体とする。

(3) 内装

- ・土器用演示具付き展示ケース：布クロス貼仕上げ
クロス及び化粧板の品番については、真庭市教育委員会生涯学習課（以下、発注者）に対して
製作前にサンプルを提出し承諾を得ること。

(4) 施錠機構

盗難防止対策として、施錠機構を 1 箇所設けること。

(5) 土器用演示具

- ・展示対象である、土器の寸法や形状にあわせてアクリル仕上げにて演示具を作成する。なお、鏡等を使用し土器底部にある穿穴を見せること。
- ・発注者立ち合いのもと、展示ケース内での収まり具合を確認し、必要に応じて演示具の修正を行うこと。

(6) 環境機能

仕上げ材・塗装

- ①クロス材等
 - ・仕上げクロスに用いる接着剤は、博物館展示資料に有害な材を用いていないこと
 - ・パテ等のその他の材料等全て、展示空気環境に十分配慮していること。

資料安定台

(1) 台数 1 台

(2) 対象資料の名称・法量

- ・名称：荒木山中古墳出土 板状鉄斧
- ・法量：最大長 16.8 cm、最大幅 6.3 cm、最大厚 1.0 cm、重量約 600 g

(3) 資料安定台について

- ・シリコン台座、アクリルフード、ハカマ、調湿材スペース付き。

- ・鑑賞のしやすさを考慮し、段階的に傾斜可動が可能な台座を作成する。なお保管時には、水平に保管できる仕様とすること。
- ・台の寸法、色調については、展示をすることを前提に委託者と協議の上、適当なものにすること。

(4) 作業内容

型取り作業は、発注者である発注者が指定した場所にて行うこと。

(5) 対象物件の取扱い

対象資料の取扱いについては、受注者が学芸員資格保持者等文化財の取扱いに十分な経験を有する者を手配し、毀損のないように十分に留意すること。

2 納入期限 令和9年3月26日（金）

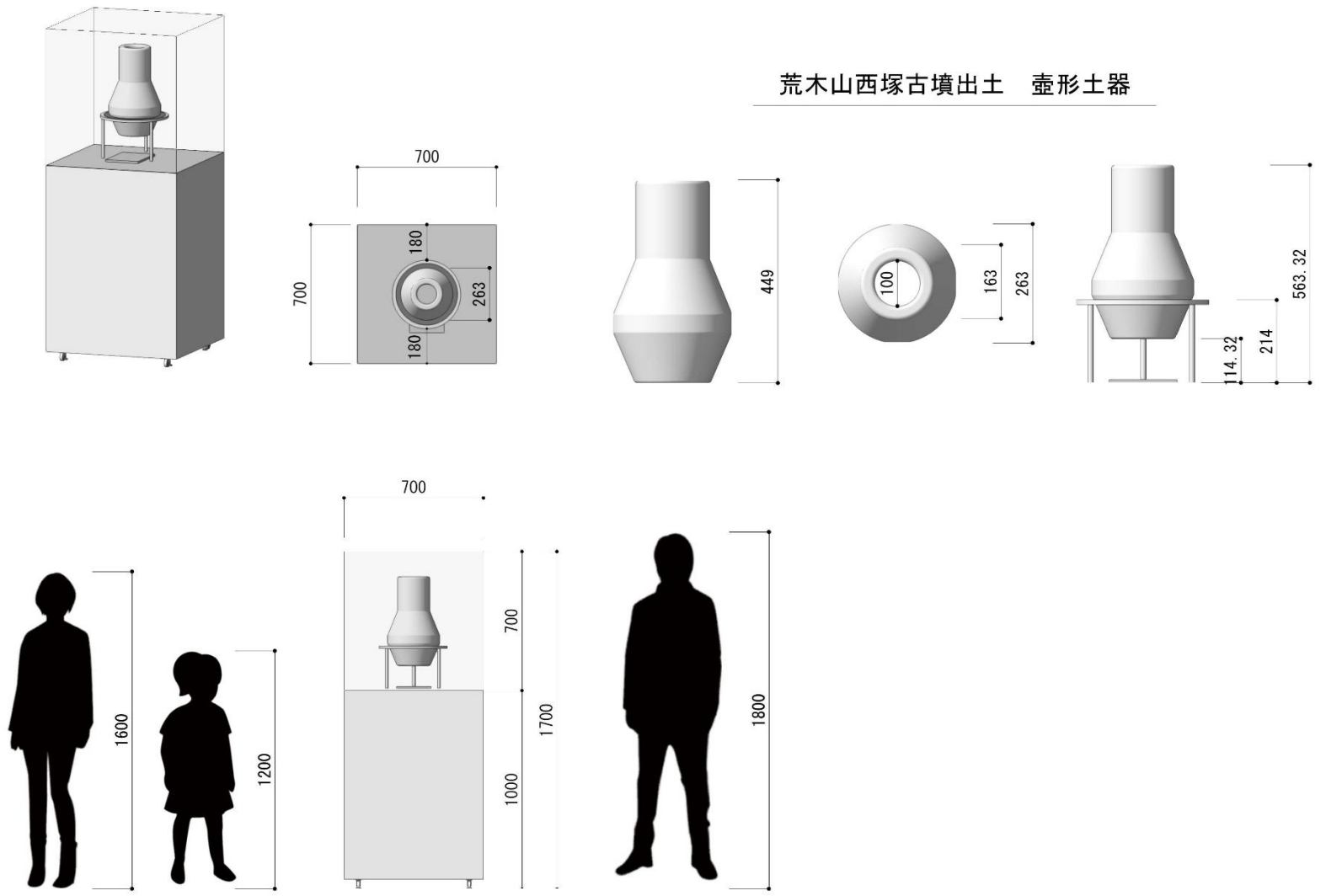
3 納入場所 北房ふるさとセンター2階展示室（岡山県真庭市下砦部623-1）

4 その他

- (1) 仕様の詳細については、事前に発注者と十分に調整すること。
- (2) 作業の途中で疑義が生じた場合は、速やかに発注者に相談すること。
- (3) その他本仕様書に記載のない事項又は仕様書に疑義が生じた時は、発注者と協議し、その決定に従うものとする。
- (4) 受注者は、業務の実施過程で知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。
- (5) 受注者は、過去5年以内に国公立の博物館施設に独立型展示ケース及び資料安定台を納品した実績を有すること。また、そのことを示す実績書（任意書式）及び内容が分かる契約書の控え等を見積書とともに提出すること。

土器用演示具付き展示ケース 形状・寸法図

荒木山西塚古墳出土 壺形土器



参考



独立型ケース収納品



資料安定台設置品